

## 2020年度 年末手当シリーズ③⑥

東日本ユニオン 中央本部

# これが現場社員の声だ！

エルダーになって早2年。当然のことのように基本給は大幅に下がり、拳句の果てには、手当も下がり、信じられないほどの手取り金額！ボーナスはJR本体と同ヶ月の支給となったが、基本給が信じられないほどの金額だ。

拳句の果てには、今回のコロナ関係で最低の額になろうとしている。

人件費削減などを会社側は推し進めようとしているが、これから未来のある社員と関係社員に期待して支給して欲しい！

我々エルダーは絶対に譲る訳にはいかない！**要求3.0ヶ月**は絶対に勝りとりたい！**要求満額**の達成に向けて全組合員と共に拳を上げて、エルダー組合員は一丸となって頑張るぞー！

第2回までの団体交渉で、支払い体力が十分あることが明らかとなった。

会社側も言うように年末手当は生活給である。安心して生活できるための**3.0ヶ月回答**を強く求める！

経営幹部は、私たちの声をしっかりと受け止め応えてください！

「安心・安全・安定輸送」で会社を支えている現場社員のことを真剣に考えているのなら、出しましょう！**要求満額回答**を！

「社員・家族の幸福の実現」は組合も会社も共通の思いのはず。

交渉のラストスパート、奮闘をお願いします！地方・職場からも応援しています！

出せる体力があるなら出して欲しい！他の会社では年収は変わらず、ボーナス無しのところもある。会社に期待します！

何でも自動化・ワンマン化！これ以上社員のモチベーション下げたてどうするの？ボーナスも不透明じゃ未来が見えない！

赤字はわかった。しかし、我々の生活もわかってくれ！住宅ローンに子供の教育費などで、生活はギリギリだ！

業績好調でも出さない、今こそ社員に対して**満額回答**を出すべきだ！